



# CSS



# kadai08 背景・余白・境界線の指定

ファイル名      kadai08\_1.html    kadai08\_1.css

タイトル          Web 標準とページ制作

- 1. 課題で使用する CSS ファイルを、css フォルダに作成する
- 2. link 要素を使って、課題で使用する CSS ファイルを読み込む
- 3. 課題の指示に従って、HTML ファイル、CSS ファイルを記述していく
- 4. 完成した課題を文法チェックを行い、エラーが無いかを確認する

## kadai08\_1.html

下記に指定した箇所へ要素を追加して、追加した要素へ ID 名を設定してください。

- ・ ページ全体を包括する div 要素を追加してください。  
ID 名「 container 」
- ・ 各小見出しの下にある段落を包括する div 要素を追加してください。  
1 つ目の div 要素の ID 名「 content\_top 」  
2 つ目の div 要素の ID 名「 content\_bottom 」

下記に指定した要素へ class 属性を追加し、指定された class 名を設定してください。

- ・ ID 名「content\_top」の div 要素    class 名「 border 」
- ・ ID 名「content\_bottom」の div 要素    class 名「 border 」

## kadai08\_1.css

以下の要素にスタイルを指定してください。

body 要素	
文字フォント	MS Pゴシック    サンセリフ体
文字サイズ	18px
背景色	#7ae
背景画像	kadai08_bkline.jpg
背景画像の配置位置	左上
背景画像の繰り返し	横方向に繰り返し
h1 要素	
文字色	#ccf
文字サイズ	1.4 文字分
下パディング	10px

h2 要素と h3 要素	
文字色	#fff
文字サイズ	1 文字分
下マージン	10px
パディング	5px
下ボーダー	1px 実線 #c30
p 要素	
行間	1.2

container ID	
背景画像	kadai08_standards.png
背景画像の配置位置	右上
背景画像の繰り返し	繰り返しなし
content_top ID と content_bottom ID	
インデント	1 文字分
上パディング	10px
右パディング	0
下パディング	10px
左パディング	5px

border クラス	
右ボーダー	1px 点線 #fff
下ボーダー	1px 点線 #fff

## Web標準とページ制作

### Web標準と (X) HTML+CSS

Web標準（WebStandards）とは「Webで標準的に利用される技術の総称」である。  
Web標準を定める団体としては、W3C（World Wide Web Consortium）がもっとも代表的である。

近年、Web標準に正しく準拠したサイト制作の重要性が高まってきている。  
なぜなら、SEOやアクセシビリティ、メンテナンス性、互換性など、Webサイトのポテンシャルを最大限に活かすためには、W3Cの技術使用やガイドラインに基づいて制作するのが不可欠だという認識が広まってきているからである。

Web標準のなかでWebページの制作にもっとも関連するのは、フロントエンド制作言語である (X) HTMLとCSSである。  
HTMLでページの構造を、CSSでWebページの見栄えを指定するのが基本となる。最近では、HTMLに代えてXHTMLで制作することも多くなってきている。  
XHTMLではHTMLをXMLで再定義した言語であり、基本的な機能はHTMLと大きく変わらないが、他のXML言語との連携、データの再利用性や相互運用といったHTMLにはないメリットがある。

### テーブルレイアウトとフルCSSレイアウト

これまで、Webページのレイアウトはテーブル（表）で実現することが多かったが、現在ではCSSでレイアウトするケースが増えてきている。  
テーブルレイアウトではスペーサーGIFの濫用やソースコードの増大といったデメリットがあるが、フルCSSレイアウトでは比較的短く合理的な (X) HTMLソースでのページ制作が可能となる。  
古いブラウザでも同じような表示が求められる案件では、テーブルレイアウトを採用することがあるが、モダンブラウザのみをターゲットにした案件では、フルCSSレイアウトを採用するのが一般的になってきている。  
(X) HTMLソースの正しさやクリーンさが、SEOやアクセシビリティ、メンテナンス性その他メリットに直結するからである。

テーブルレイアウトを採用する場合でも、音声読み上げ順序を考えた構成やテーブル切り、情報配置などアクセシビリティをなるべく損なわないように工夫することが大切である。

Web Standards...

**ファイル名**      **kadai08\_2.html   kadai08\_2.css**

---

**タイトル**          **スローライフカフェのデザートメニュー**

---

1. 課題で使用する CSS ファイルを、css フォルダに作成する
2. link 要素を使って、課題で使用する CSS ファイルを読み込む
3. 課題の指示に従って、HTML ファイル、CSS ファイルを記述していく
4. 完成した課題を文法チェックを行い、エラーが無いかを確認する

#### **kadai08\_2.html**

下記に指定された箇所へ要素を追加してください。

- ・各セットメニューの商品画像から金額までを包括する div 要素を追加してください。
- ・各商品名に対して、span 要素を追加してください。

下記に指定した箇所へ ID 属性を追加して、指定された ID 名を設定してください。

- ・p 要素（ドリンクメニューはこちら）。ID 名「drink」

下記に指定した要素へ class 属性を追加し、指定された class 名を設定してください。

- ・h2 要素   class 名「title」
- ・h3 要素   class 名「sub-title」
- ・各セットメニューを包含する div 要素   class 名「set」
- ・span 要素   class 名「item-title」

kadai08\_2.css

以下の要素にスタイルを指定してください。

body 要素	
背景色	#f0ffb8
背景画像	kadai08_back.jpg
背景画像の配置位置	左上
文字フォント	MS Pゴシック サンセリフ体
文字サイズ	100%
パディング	20px
title クラス	
文字色	#3f200e
文字サイズ	20px
下ボーダー	3px 実線 #8f7517
sub-title クラス	
文字色	#3f200e
文字サイズ	16px
左パディング	5px
左ボーダー	3px 実線 #8f7517
set クラス	
上マージン	10px
右マージン	0
下マージン	10px
左マージン	0
パディング	10px
ボーダー	1px 点線 #453933

set クラス内の p 要素	
文字サイズ	0.7 文字分
マージン	10px
上パディング	5px
右パディング	0
下パディング	5px
左パディング	0
set クラス内の img 要素	
背景色	#fff
パディング	2px
ボーダー	1px 実線 #bebebe
item-title クラス	
背景色	#281105
文字色	#fff
パディング	0.3 文字分
drink ID	
行揃え	右揃え



- [HOME](#)
- [FOOD](#)
- [DRINK](#)
- [DESSERT](#)
- [ACCESS](#)

デザート

スローライフカフェでケーキやこだわりのデザートを各種取り揃えております。

セットメニュー



季節のシュークリームセット  
650円



チョコレートケーキセット  
630円



ワッフルセット  
550円

ケーキメニュー



季節のロールケーキ  
350円



チーズケーキ  
400円



タルトケーキ  
500円

[ドリンクメニューはこちら](#)